

（第 1 面）

産業廃棄物処理計画書

令和6 年 5 月 31 日

都道府県知事

岐阜県知事 殿



提出者

住 所 岐阜県可児市土田2548番地  
カヤバ株式会社  
氏 名 上席常務執行役員 岐阜地区渉外  
天野 正三

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0574-26-5111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	カヤバ株式会社 岐阜北工場
事業場の所在地	岐阜県可児市土田2548番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	E31 （自動車部分品・付属品製造業）
② 事業の規模	令5年度製造品出荷額（80,133百万円/年）
③ 従業員数	2,394人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙 1のとおり

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙-2のとおり

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙-3のとおり	
	排出量	698.18 t	t
	(これまでに実施した取組)  別紙-3のとおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙-3のとおり	
	排出量	691.19 t	t
	(今後実施する予定の取組)  別紙-3 とおり		

## 産業廃棄物の分別に関する事項 別紙のとおり ごみの分け方・出し方

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック類に関しては、プラスチック類に混入している異品の手作業による選別。 全従業員への啓蒙と分別の徹底。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック類に関しては、分別の徹底。 新規従業員への啓蒙と分別の徹底。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙-3のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙-3のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	水酸化クロム汚泥	スカム汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	35.78 t	64.45 t
	(これまでに実施した取組) 脱水設備（フィルタープレス）の設置		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	水酸化クロム汚泥	スカム汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	35.42 t	63.81 t
	(今後実施する予定の取組) 脱水設備（フィルタープレス）の更新・・・能力UP		

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙-3のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙-3のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) 各産業廃棄物の再生利用設備導入に対する情報収集		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アルカリ廃液	油汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	2987.00 t	53.10 t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アルカリ廃液	油汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2957.1 t	52.57 t
(今後実施する予定の取組) 濃縮設備の更新・・・能力UP			

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

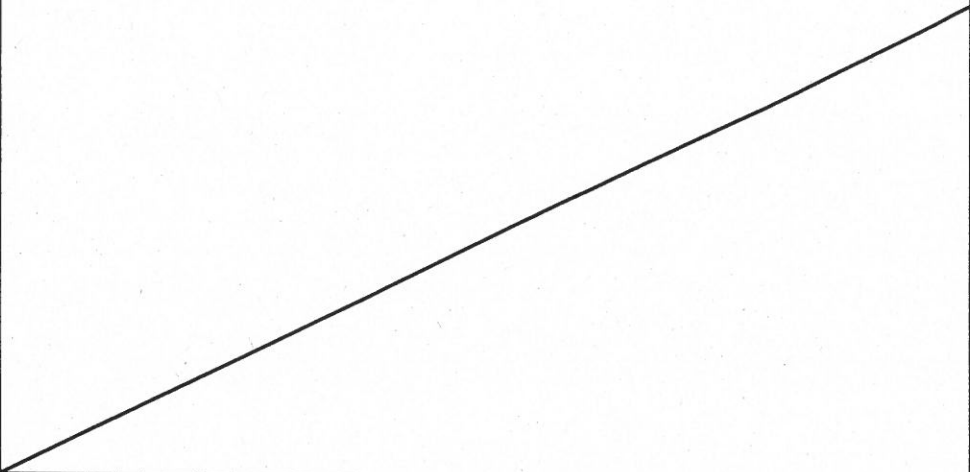
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙-4のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		



(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙-4のとおり	
	全処理委託量	— t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
			
	※事務処理欄		

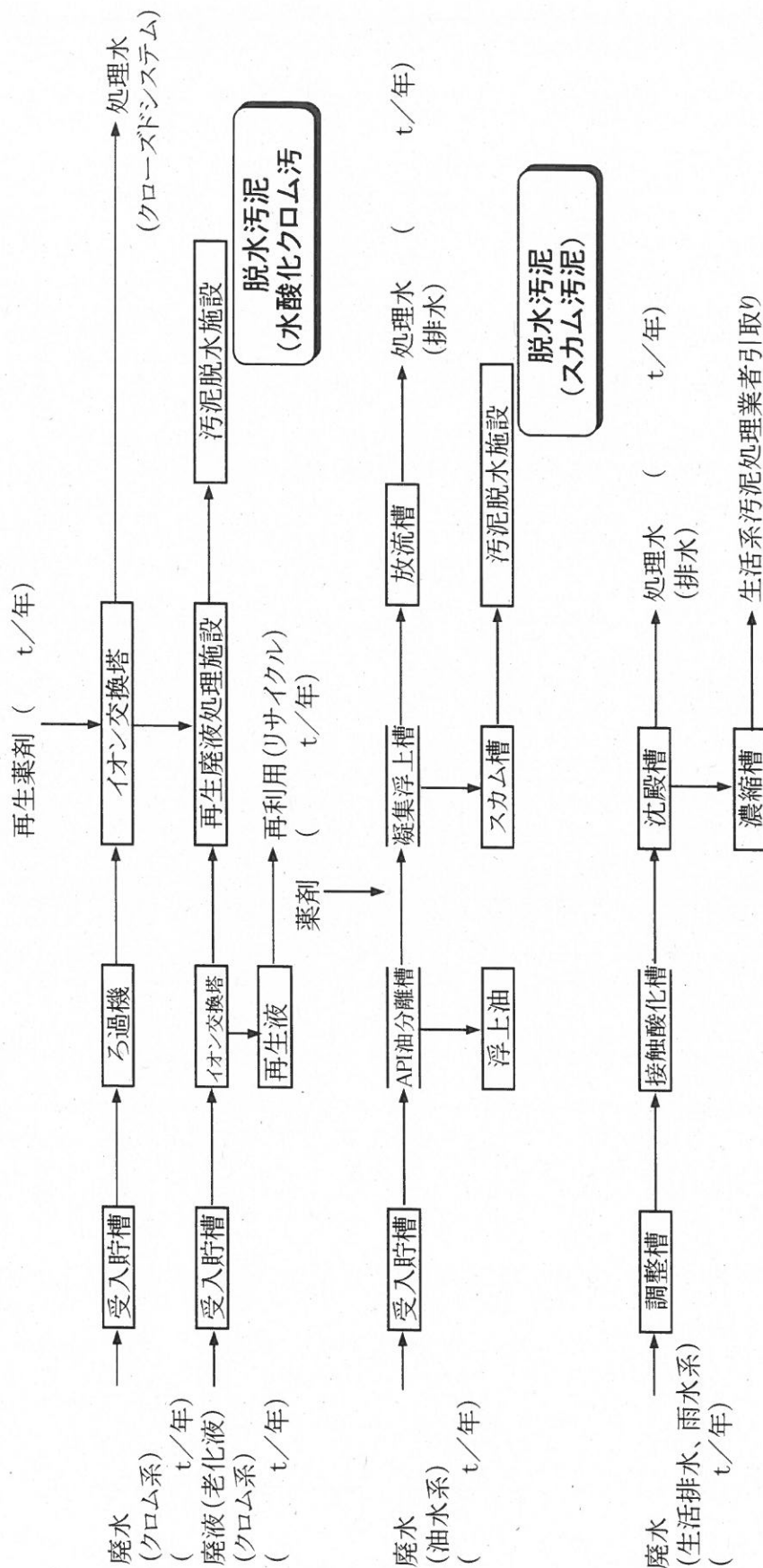
(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

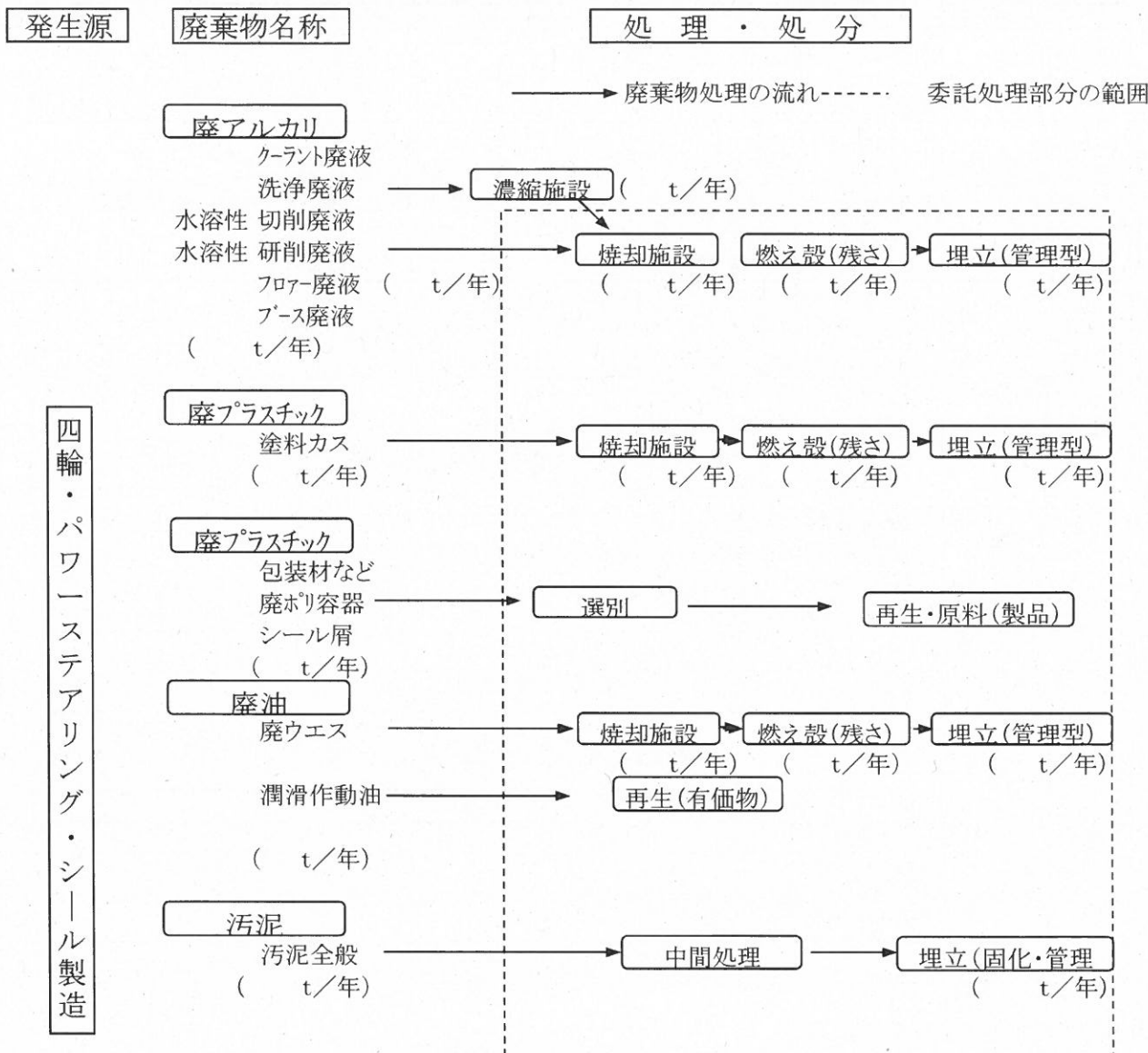
当該事業場において現に行なっている事業に関する事項

## 廃水処理フローシート





## 産業廃棄物処理フローシート

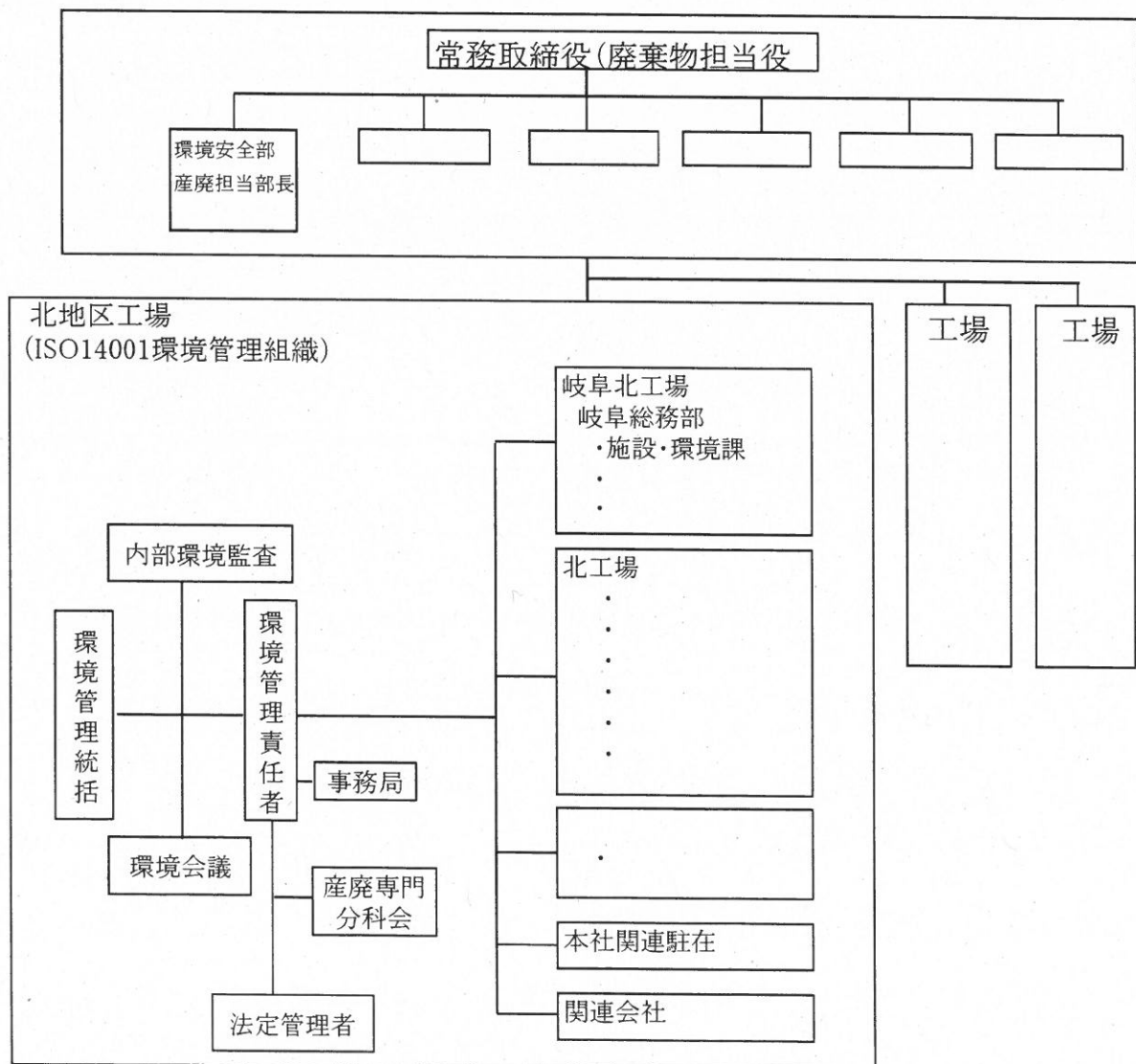


## 別紙-2 (第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項  
(管理体制図)

総括責任者	所属:岐阜北工場 氏名:上席常務執行役員 岐阜地区渉外 天野 正三
廃棄物担当	所属:岐阜総務部 施設・環境課 氏名:施設・環境課長 高橋 宏幸 組織人員:7名
ISO14001 環境管理統括者	○環境マネジメントシステムの総括的な責任と権限を有する。 ○岐阜北工場環境方針、目的・目標、環境管理活動計画の承認
ISO14001 環境管理責任者	○岐阜北工場環境マネジメントシステムの要求事項の確立、実施、維持管理 ○環境管理統括者への環境マネジメントシステムの実績報告 ○岐阜北工場の環境管理活動計画立案及び実行の統括
ISO14001 産業廃棄物 専門部会	○産業廃棄物専門部会の環境管理活動計画を策定する。 ○岐阜北工場全体の目的及び目標の達成状況を把握する。 ○産業廃棄物専門部会に関する設備投資の立案を行う。
廃棄物管理 担当専任課長	○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○処理業者、再生処理業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結 ○産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付・管理 ○監督官庁への各種報告 ○その他関係する事項

## 廃棄物管理組織



別紙-3 (第2面)

産業廃棄物排出の抑制に関する事項

廃棄物の種類		発生量実績 t/年 (R5年度)	発生量計画 t/年 (R6年度)	これまでに実施した取組 今後実施する予定の取組
汚 泥	水酸化クロム汚泥	35.78	35.42	脱水機の更新に伴う脱水能力UP
	スカム汚泥	64.45	63.81	脱水機の更新に伴う脱水能力UP
	用水汚泥	59.60	59.00	処理装置での薬品仕様の見直し 汚泥濃縮装置の設置
	その他汚泥	11.84	11.72	
廃 油	油泥(グリス)	58.71	58.12	
	油泥	42.05	41.63	
	その他	0.68	0.67	
廃 アル カリ	廃アルカリ	0.00	0.00	アルカリ廃液濃縮装置の設置 アルカリ廃液濃縮装置の能力UP
	その他	17.20	17.03	
廃 プ ラ ス チ ッ ク 類	塗料カス	229.63	227.33	脱水装置の設置
	シール屑	91.97	91.05	
	その他	59.77	59.17	選別の徹底
ガラス・ コンク リート・ 陶磁器 屑	ガラス・コンクリート・陶磁器屑	13.54	13.40	蛍光管からLEDへの変更
木 く ず	木くず	12.05	11.93	木パレットから樹脂パレットの変更 木パレットの再利用
小型 家電	小型家電	0.91	0.90	

処理委託量

698.18

691.19

## 別紙-4

(第4.5面)

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

廃棄物の種類		全処理委託量 t/年 (R5年度)	優良認定処理業者への処理委託料	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行なう業者への処理委託量	発生量計画 t/年 (6年度)	これまでに実施した取組 今後実施する予定の取組
汚泥	水酸化クロム汚泥	35.78	35.78	-	-	-	35.42	脱水機の更新に伴う脱水能力UP
	スカム汚泥	64.45	64.45	-	-	-	63.81	脱水機の更新に伴う脱水能力UP
	用水汚泥	59.60	59.60	-	-	-	59.00	処理装置での薬品仕様の見直し 汚泥濃縮装置の設置
	その他汚泥	11.84	9.22	2.62	-	-	11.72	
廃油	油泥(グリス)	58.71	58.71	-	-	-	58.12	
	油泥	42.05	42.05	-	-	-	41.63	
	その他	0.68	0.68	-	-	-	0.67	
廃アルカリ	廃アルカリ	0.00	0.00	-	-	-	0.00	アルカリ廃液濃縮装置の設置 アルカリ廃液濃縮装置の能力UP
	その他	17.20	17.20	-	-	-	17.03	
廃プラスチック類	塗料カス	229.63	229.63	-	-	-	227.33	脱水装置の設置
	シール屑	91.97	-	-	91.97	-	91.05	
	その他	59.77	59.77	-	-	-	59.17	選別の徹底
ガラス・コンクリート・陶磁器屑	ガラス・コンクリート・陶磁器屑	13.54	12.88	0.66	-	-	13.40	蛍光管からLEDへの変更
木くず	木くず	12.05	-	12.05	-	-	11.93	木パレットから樹脂パレットの変更 木パレットの再利用
小型家電	小型家電	0.91	-	0.91	-	-	0.90	
全処理委託量		698.18	589.97	16.24	91.97	-	691.19	